

(講演者略歴)

田中圭一

- ・昭和6年佐渡郡金井町生まれ。
- ・昭和28年新潟大学人文学部経済学科卒業、同年、県立両津高校教諭、38年県立佐渡高校教諭。
- ・42年京都大学国内留学、のち新潟県史編纂主任。
- ・62年「佐渡金銀山の史的研究」(刀水書房)により国史部門で角川賞を受賞、文学博士。
- ・63年筑波大学教授(歴史人類系)。その後群馬県立女子大学教授を経て退官。旺盛な研究活動のかたわら、東京三田会郷土史研究会などで実証的な講演、啓蒙活動を行っている。

(主要著書)

「日蓮と佐渡」(新装版・平安出版)、「佐渡近世史体系」,「県史資料編」,「島の上自叙伝」(上・下、静山社)、「天領佐渡」(1～3、刀水書房)、「佐渡国略記」,「佐渡金銀山の史的研究」(刀水書房)、「初期アマルガム法の導入と家康の貿易政策」,「帳箱の中の江戸時代史」(上・下、刀水書房)「新潟県の歴史」(新版、山川出版社)、「良寛の実像」(刀水書房)、「日本の江戸時代」(刀水書房)、「百姓の江戸時代」,「村から見た日本史」,「病の世相史」(いずれも、ちくま新書)など。

---

発行日：平成16年11月10日

監修：東京佐渡三田会会長 山本 研

発行・編集：同郷土史研究会 山本静枝

(事務局兼) 田端栄祐郎

(事務局：359-0041 所沢市中新井5-14-15)

印刷・製本：和光堂印刷株式会社